

村上市 デジタルトランスフォーメーション(DX)推進本部会議

令和4年4月28日

1 国の動き

- 「デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針」(R2.12.25閣議決定)
 - ・ビジョン「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」
- 「自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画」の策定(R2.12.25)
 - ・自治体が重点的に取り組むべき事項等を明示(計画期間 R3.1～R8.3(5年間))

(1)重点取組事項

① 自治体情報システムの
標準化・共通化

② マイナンバーカードの
普及促進

③ 行政手続きの
オンライン化

④ AI・RPAの利用促進

⑤ テレワークの推進

⑥ セキュリティ対策の徹底

(2)その他の取組事項

- ①押印・書面・対面の見直し
- ②地域社会のデジタル化
- ③オープンデータの推進
- ④デジタルデバイド対策

○デジタル庁の設置(R3.9.1)

2 なぜ今DXなのか

- 地方公共団体職員や生産年齢人口の減少により税収減が見込まれる一方、福祉サービスの社会保障費は増加傾向にあり、財政負担の増加が懸念されます。加えて人々のライフスタイルの多様化や少子・高齢化により自治体が抱える課題は山積し、職員が担うべき業務が増大し、その負担も大きくなっています。
- 社会全体としてデジタル化が進んでいますが、自治体DXは、デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていく取り組みで、国が主導となり全自治体で着実に進めていくこととされています。
- 村上市は広大な面積を有します。すべての市民に等しく行政サービスを提供するために、デジタル技術やAI等を活用して地域の地理的条件を克服し、市民誰もが利便性や快適性を享受できる効率的なサービス運営を行う必要があります。

DXとは？

デジタル・トランスフォーメーションの略
Trans-formation = 変化・変形・変容…

デジタル技術やデータの活用

デジタル化

業務・組織・働き方・サービスを変革

DX

デジタルトランスフォーメーションの略が「DX」？

デジタルトランスフォーメーションの英語表記は「Digital Transformation」ですが、略称は「DT」ではなく「DX」。デジタルトランスフォーメーション=DXの理由は、「Trans」を「X」と略すことが一般的な英語圏の表記に準じているためです。

3 村上市におけるDX推進方針

○村上市DX推進により目指すべき姿

「スマートむらかみ」の実現

目指すべき姿

- ✓ 誰もがメリットを享受できるデジタル化
- ✓ 市民の利便性・快適性向上
- ✓ 安心・安全な暮らしの実現

取組の考え方

- 生産性の向上
- 前例主義からの脱却
- 職員の働き方改革
- ICTの積極的活用
- 行政サービスの抜本的見直し
- 地域デジタル化の推進

- (1)行政事務において、前例主義からの脱却とICTの積極的活用により、行政サービスの抜本的見直しを進めるとともに、職員の働き方改革を通じた生産性の向上を推進します。
- (2)「村上市DX」は、市民とともに行政サービスを持続的にアップデートし、市民と行政の双方がより力を発揮しやすい状態となることを目指します。

①自治体DXの推進

デジタル技術やデータの利活用による行政サービスの提供により市民の利便性を向上させるとともに、ICT技術を活用した業務へと転換する業務改革(BPR)によって効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上に繋げていくことを目的として推進します。

<主な取組>

- 基幹系システムの標準化・共通化
- 行政手続のオンライン化
- AI・RPAの利用促進
- テレワークの推進
- マイナンバーカードの普及促進
- セキュリティ対策の徹底
- その他業務効率化の観点から取組事項(押印廃止、窓口改革など)

②地域DXの推進

地域における課題に関しICTを活用し、その解決を図るとともに、オープンデータ等による民間の力を活用した地域社会のデジタル化を図ることを目的として長期的な展望を持ち、着実に推進します。あわせて、デジタルデバイス対策の一環として、行政手続のオンラインサービスの利用方法や助言・相談を実施するなど、市民に対するきめ細やかなデジタル活用支援を行います。

<主な取組>

- デジタルデバイス対策
- ICTを活用した地域課題の解決
- オープンデータの活用

4 村上市DXの全体スケジュール



(1)村上市DXにおける取組は、令和4年度から令和7年度の4年間で推進します。また、各取組事項の詳細なスケジュールは実行計画にて定めます。

(2)国の自治体DX推進計画に基づく取り組み事項に関するスケジュールは以下の通りです。

①行政手続きオンライン化

子育て・介護関連・被災者手続き支援の27手続きについては、令和4年度中にオンライン化します。

②情報システムの標準化・共通化

①住民基本台帳、②介護保険、③障害福祉、④就学地方税、⑤固定資産税、⑥個人住民税、⑦法人住民税、⑧軽自動車税、⑨児童手当、⑩選挙人名簿、⑪国民健康保険、⑫国民年金、⑬後期高齢者医療、⑭生活保護、⑮健康管理、⑯児童扶養手当、⑰子ども・子育て支援、⑱戸籍、⑲戸籍附票、⑳印鑑登録については、令和8年1月から稼働に向けて作業を進めます。

5 令和4年度の取組内容

業 務	重点	内 容
1 村上市DX推進本部会議		・方向性や施策の決定、進捗管理を行います。(必要の都度開催します) 本部長：市長 副本部長：副市長(CIO) CIO補佐官 構成員：教育長、庁議メンバー
2 自治体情報システムの標準化・共通化	◎	・情報システム主要20業務の情報システムの標準化・共通化を行います。 ・令和8年1月本格稼働を目指します。
3 マイナンバーカードの普及促進	◎	・マイナンバーカードを活用したコンビニ交付サービスを実施します。(令和5年1月運用開始) ①住民票の写し ②印鑑証明書 ③各種税証明 ④戸籍 ⑤戸籍の附票
4		・マイナンバーカードを活用した行政サービスを検討します。
5 行政手続きのオンライン化	◎	・「特に国民の利便性向上に資する手続き」27手続きをオンライン化します。(子育て関係15手続き、介護関係11手続き、被災者支援関係1手続き) ・既に17手続きがオンライン化済みで、残る10手続きは8月運用開始します。 子育て関係：①支給認定の申請 ②保育施設等の現況届 介護関係：①要介護・要支援認定の申請 ②要介護・要支援更新認定の申請 ③要介護・要支援状態区分変更認定の申請 ④介護保険負担限度額認定請求⑤居宅介護(介護予防)福祉用具購入費の支給申請 ⑥居宅介護(介護予防)住宅改修費の支給申請 ⑦住所移転後の要介護・要支援認定申請 被災者支援関係：①罹災証明書の発行申請
6 RPA導入によるDX化の検証、試行	◎	・RPAの導入を検討します。 ・令和3年度から固定資産税賦課誤り修正業務で導入済み、令和4年度は健康診断業務で試行予定です。
7 テレワークの推進	◎	・テレワーク環境を整備し、災害・パンデミック等の事業継続、育児・介護で制約のある職員の労働生産性の向上を図ります。 ・5月中旬から試行運用予定です。
8 デジタルデバйд対策	○	・出前講座等の実施、高齢者向けのスマホ教室等により、高齢者のデジタル活用支援を行います。 ・7月から5地区公民館で計7回開催予定です。
9 オープンデータの活用推進	○	・オープンデータ(誰でも自由に入手や使用、加工、配布などができるよう公開されたデータ。)を随時ホームページに掲載します。
10 個別実行計画策定		・5月末までに全課、局で現行業務の調査を行い、8月末までに集計・分析します。(業務の可視化) ・その結果を踏まえ、若手職員で構成する検討部会で方策、手順、改革時期を検討します。(個々の実行計画策定) ※業務改革(BPR)の視点で、前例主義から脱却し新たな視点から業務を再構築 ・検討結果を本部会議でプレゼンテーションします。
窓口サービス改革		・「書かない窓口」「待たない窓口」などを理想とする窓口サービスを検討します。 ※デジタル技術等を取り入れることで利用者の利便性の向上と職員負担の軽減の双方の実現に向け検討します。
キャッシュレス化		・手数料、使用料のキャッシュレス化を検討します。
アプリ導入		・子育て、障がい者等に関するアプリの導入を検討します。
AI議事録導入		・AI音声認識で議事録を作成し、事務の効率化を図ります。 ・6月から試行運用します。
11 職員研修		・職員の意識付けやサービスデザイン・アイデア出し等に関する研修を実施します。

※ ◎は国の自治体DX推進計画における重点取組事項、○は国の自治体DX推進計画におけるその他の取組事項

6 DX推進にあたって

職員のみなさんをお願いしたいこと

○DX ≠ デジタル化

- ・単純に仕事をデジタル化することだけでなく、**業務改善の視点**を持ちながら、デジタル化すべき仕事とアナログで残す仕事を見極めてください。

○デジタル技術を理解・活用する

- ・「誰か」ではなく「誰も」がデジタル技術を理解し、活用してください。
- ・個々のノウハウに留めることなく、課内で共有したり、それを広げてください。

○時間を賢く活用する

- ・効率化されたことにより新たに生み出される時間を、必要な施策を検討・実施することなどに賢く活用してください。

○DXとしっかり向き合う

- ・誰かがやるものでなく、職員一人ひとりが自分事としてDXと向き合ってください。